

*American DJ*®

# MEGA BAR 50 RGB RC

取扱説明書

Ver 1.00



株式会社 サウンドハウス  
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3  
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222  
<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)

## はじめに

この度は American DJ MEGA BAR 50 RGB RC をご購入頂き誠にありがとうございます。MEGA BAR 50 RGB RC は DMX 規格に対応した、バータイプの LED ウォッシャーです。カラーチェンジモードやオートモード、サウンドアクティブモードなど、単体でも様々なモードでの使用が可能な他、DMX コントローラーを使って操作することもできます。

本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので大切に保管してください。

## 基本仕様

- マルチカラー（32 内蔵カラー）
- オートモード
- カラーモード
- サウンドアクティブモード（本体にマイクを内蔵）
- DMX-512 対応（1、2、3、4、5、6、7DMX チャンネルモードの中から選択）
- デイミング 0-100%

## 安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。本体に異常がある場合は本製品の使用をお止め頂き、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
4. 電源、電圧が正しいことを確認の上ご使用ください。AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。アース端子は必ず接続してください。
5. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
6. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
9. 周囲の温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
10. 本体は壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
11. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
12. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

## 操作方法

MEGA BAR 50 RGB RC の設定は、本体背面にある MODE ボタンと SET UP ボタン、UP/DOWN ボタンを使用して行います。

### ディスプレイの表示

ディスプレイの常時点灯/消灯を切り替えることができます。

常にディスプレイの表示をオンにするには、MODE ボタンを押しながら UP ボタンを押します。

MODE ボタンを押しながら DOWN ボタンを押すと、ボタン操作を 20 秒以上行わなかった場合に、ディスプレイの表示が自動的に消灯します。

### 操作モード

MEGA BAR 50 RGB RC は、以下のモードで操作することができます。

- ・カラーモード : 内蔵された 32 プログラムの中から 1 色を選びます。
- ・カラーチェンジモード : 色が変化していきます。変化速度の調整ができます。
- ・カラーフェードモード : 色がフェードしながら変化します。フェード速度の調整ができます。
- ・オートモード : 自動でカラーチェンジやカラーフェードを行います。
- ・サウンドアクティブモード : 外部音に反応して色が切り替わります。
- ・RGB モード : RGB 各色の光量を調整し、任意の色を作成します。
- ・DMX コントロールモード : 外部 DMX コントローラーで制御します。

### カラーモード

内蔵プログラムの中から任意の 1 色を選択します。

1. ディスプレイに“CO.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押してください。
2. UP/DOWN ボタンを使って、XX の値を 0-32 の間で設定します。XX はカラーナンバーを表します。00 に設定するとブラックアウトになります。

### カラーチェンジモード

内蔵プログラムが動作し、色が変化していきます。変化速度を設定することができます。

1. ディスプレイに“JP.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押してください。
2. UP/DOWN ボタンを使って、XX の値を 01-99 の間で設定します。XX は色の変化速度を表し、数値が大きくなるほど速くなります。

## カラーフェードモード

内蔵プログラムが動作し、フェードしながら色が変わっていきます。変化速度を設定することができます。

1. ディスプレイに“Fd.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押してください。
2. UP/DOWN ボタンを使って、XX の値を 01-99 の間で設定します。XX は色の変化速度を表し、数値が大きくなるほど速くなります。

## オートモード

ディスプレイに“AUTO”と表示されるまで MODE ボタンを押してください。自動で内蔵プログラムが動作します。

## サウンドアクティブモード

内蔵マイクで感知した外部音に反応して色が変わります。

1. ディスプレイに“SO.XX”と表示されるまで MODE ボタンを押してください。
2. UP/DOWN ボタンを押して XX の値を 00-31 の間で設定し、サウンドアクティブのマイク感度を調整します。数値が高くなるほど感度が高くなります。

## RGB モード

RGB 各色の明るさを調節し、任意の色に設定することができます。

1. ディスプレイに“drGb”と表示されるまで MODE ボタンを押して、SET UP ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して、各色の明るさを 000-255 の間で調整します。調整が終わったら SET UP ボタンで次の色へ進み、同様に設定を行います。

## マスター/スレーブモード

接続した複数の灯体を同期させることが可能です。

[ 接続及び設定方法 ]

1. マスターとなる灯体を 1 台選びます。
2. 本体の背面にデジタル 3 ピン XLR ケーブルを接続し、灯体を直列に連結してください。マスターとなる灯体が端になるようにし、ケーブルの XLR オスを接続します。  
※電源ケーブルを最大 66 台まで連結できます。66 台以上接続する場合は、新たに電源を供給する必要があります。この際、MEGA BAR 50 RGB RC 以外の機器は連結しないでください。また、デジタル 3 ピン XLR ケーブルと同様の順に接続してください。
3. マスターとなる灯体を任意のモードに設定します。
4. マスター以外の灯体をスレーブに設定します。MODE ボタンを何度か押して、ディスプレイを“SLAV”という表示にしてください。スレーブに設定した灯体が、マスターに設定した灯体に同期して動作します。

## DMX モード

外部 DMX コントローラーで遠隔操作を行います。チャンネル数が異なる 7 つのモード(1、2、3、4、5、6、7 チャンネルモード)から選択することができます。

1. MEGA BAR 50RGB RC と DMX コントローラーをデジタル XLR ケーブルで接続します。
2. ディスプレイに“d.XXX”と表示されるまで MODE ボタンを押してください。XXX は DMX アドレスを表します。
3. UP/DOWN ボタンを押して任意の DMX アドレスを選択し、SET UP ボタンを押してください。
4. ディスプレイに“CH-X”と表示されます。X は DMX チャンネル数のモードを表します。UP/DOWN ボタンを押して X を任意の値に設定し、再度 SET UP ボタンを押して決定します。各モードにおける制御内容は、後述の「DMX 表」を参照してください。

- DMX 表 -

1 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000	<u>マクロ/プログラム</u> オフ
	001 - 007	カラー 1
	008 - 015	カラー 2
	016 - 023	カラー 3
	024 - 031	カラー 4
	032 - 039	カラー 5
	040 - 047	カラー 6
	048 - 055	カラー 7
	056 - 063	カラー 8
	064 - 071	カラー 9
	072 - 079	カラー 10
	080 - 087	カラー 11
	088 - 095	カラー 12
	096 - 103	カラー 13
	104 - 111	カラー 14
	112 - 119	カラー 15
	120 - 127	カラー 16
	128 - 135	カラー 17
	136 - 143	カラー 18
	144 - 151	カラー 19
	152 - 159	カラー 20
	160 - 167	カラー 21
	168 - 175	カラー 22
	176 - 183	カラー 23
	184 - 191	カラー 24
	192 - 199	カラー 25
	200 - 207	カラー 26
	208 - 215	カラー 27
	216 - 223	カラー 28
	224 - 231	カラー 29
	232 - 239	カラー 30
	240 - 247	カラー 31
248 - 255	カラー 32	

## 2 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	-	<u>マクロ/プログラム</u> 1 チャンネルモード参照
2	000 - 255	<u>ディミング</u> 0%→100%

## 3 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<u>赤</u> 0%→100%
2	000 - 255	<u>緑</u> 0%→100%
3	000 - 255	<u>青</u> 0%→100%

## 4 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<u>赤</u> 0%→100%
2	000 - 255	<u>緑</u> 0%→100%
3	000 - 255	<u>青</u> 0%→100%
4	000 - 255	<u>ディミング</u> 0%→100%

### 5 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<b>赤</b> 0%→100%
2	000 - 255	<b>緑</b> 0%→100%
3	000 - 255	<b>青</b> 0%→100%
4	000 - 255	<b>ディミング</b> 0%→100%
5	-	<b>マクロ/プログラム</b> 1 チャンネルモード参照

※CH5 の値が 1-255 の時、CH1-4 は無効となります。

### 6 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<b>赤</b> 0%→100%
2	000 - 255	<b>緑</b> 0%→100%
3	000 - 255	<b>青</b> 0%→100%
4	-	<b>マクロ/プログラム</b> 1 チャンネルモード参照
5	000 - 015 016 - 255	<b>ストロボ</b> オフ 遅 - 速
6	000 - 255	<b>ディミング</b> 0%→100%

※CH4 の値が 1-255 の時、CH1-3 は無効となります。

## 7 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	<b>赤</b> 0%→100%
2	000 - 255	<b>緑</b> 0%→100%
3	000 - 255	<b>青</b> 0%→100%
4	-	<b>マクロ/プログラム</b> 1 チャンネルモード参照
5	000 - 015	<b>ストロボスピード</b> オフ
	016 - 255	遅 - 速
	000 - 255	<b>プログラム再生スピード</b> 遅 - 速
6	000 - 007	<b>サウンドアクティブ感度調整</b> オフ
	008 - 255	低 - 高
6	000 - 127	<b>プログラム</b> オフ
	128 - 159	カラーフェード
	160 - 191	RGB 3 カラーチェンジ
	192 - 223	7 カラーチェンジ
	224 - 255	サウンドアクティブ
7	000 - 255	<b>ディミング</b> 0%→100%

※CH4 の値が 1-255 の時、CH1-3 は無効となります。

※CH6 の値が 128-255 の時、CH1-4 は無効となります。

※CH6 の値が 128-223 の時、CH5 ではプログラム再生スピードの設定を行います。

※CH6 の値が 224-255 の時、CH5 ではサウンドアクティブの感度調整を行います。

## DMX-512 について

### DMX-512

DMX512 とは照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行うための世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN、OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

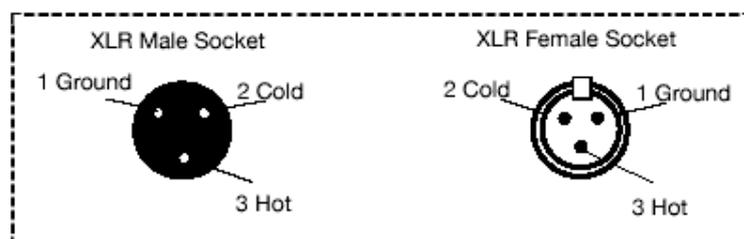
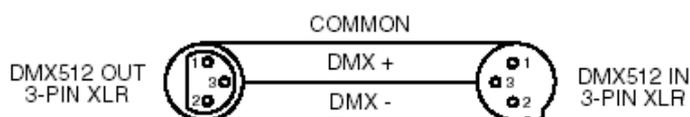
### DMXリンク

DMXデータの正確な送受信を行うため、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをお使いください。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は関係しません。接続されたユニットに対して任意のアドレスを設定することが可能です。

### DMX ケーブル

MEGA BAR 50 RGB RC は最大 7DMX チャンネルを使用するユニットです。DMX アドレスは本体の背面ボタンで設定してください。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルをご使用ください。

DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照してください。

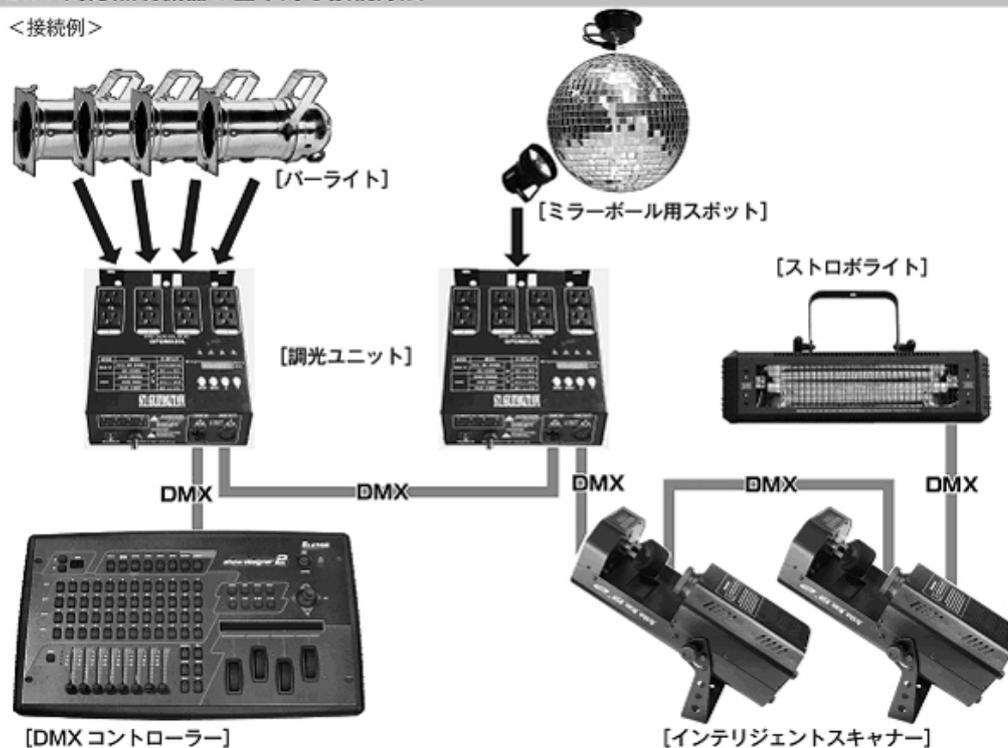


### 5 ピン XLR 仕様の DMX コネクタ

メーカーによっては 3 ピン XLR コネクタの代わりに 5 ピン XLR コネクタを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン XLR コネクタを MEGA BAR 50 RGB RC に接続する際は変換アダプターをお使いください。

## DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>



- ・DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線には DMX ケーブルを使用してください。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続可能です。
- ・DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっています。なるべく距離が長くない様に配線してください※。
- ・調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。
- ・インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取ってください。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取ってください。

※—長距離の配線について—

50m を超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを使用してください。ターミネーターとは最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合ストロボライト)の出力に差し込むダンプラグをさします。ターミネーターの作成方法は下記を参照してください。

### ターミネーターの作成方法

	<p>ターミネーターは、HOSA DMT-414をお勧め致します。</p>
	<p>自作される場合はオスのXLRコネクタを使用し、120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。</p>

## ワイヤレスリモートコントローラーについて

ワイヤレスリモートコントローラー「ADJ LED RC」は、赤外線によりMEGA BAR 50RGB RCの様々な機能を制御することができます。



- BLACK OUT :** LEDが暗転します。
- AUTO RUN :** オートプログラムを再生します。
- SELECT PROG :** カラーモード、カラーチェンジモード、カラーフェードモードを起動します。+/-ボタンによりプログラムを切り替えることができます。カラーチェンジモード、カラーフェードモード時は、SPEEDボタンを押すと、+/-ボタンで動作スピードを調整できます。
- FLASH :** ストロボエフェクトを有効にします。+/-ボタンにより点滅速度を調整できます。
- SPEED :** プログラムの動作スピードを調整します。+/-ボタンにより速度を調整できます。
- DMX MODE :** 灯体をDMXモードにし、DMXチャンネルモードを選択します(次頁参照)。
- SOUND ACIVE :** 灯体をサウンドアクティブモードにします。+/-ボタンによりマイク感度を調整できます。
- SLAVE :** スレーブモードに設定します。
- SET ADDR :** DMXアドレスを設定します。ナンバーボタンによりDMXアドレスを選択します。
- DIMMING R G B :** 赤、青、緑 各色の明るさを調整します。+/-ボタンにより各色の明るさを調整できます。
- + / - :** 点滅速度、プログラムの動作スピード、サウンドアクティブのマイク感度、内蔵プログラムの切り替えなどに使用します。

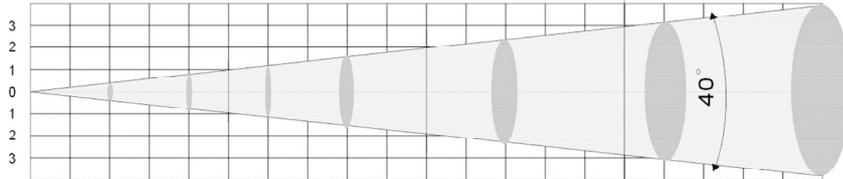
## DMXチャンネルモードとDMXアドレスの設定

1. DMXチャンネルモードを設定します。DMX MODEボタンを押します。+/-ボタンを使用し、任意のDMXチャンネルモードを選択してください。DMXチャンネルモードは下記のとおりです。
  - CH-1 : 1チャンネルモード (赤色 LED が点灯)
  - CH-2 : 2チャンネルモード (緑色 LED が点灯)
  - CH-3 : 3チャンネルモード (青色 LED が点灯)
  - CH-4 : 4チャンネルモード (赤色、緑色 LED が点灯)
  - CH-5 : 5チャンネルモード (赤色、青色 LED が点灯)
  - CH-6 : 6チャンネルモード (緑色、青色LEDが点灯)
  - CH-7 : 7チャンネルモード (全色LEDが点灯)
2. DMXチャンネルモードを選択後、SET ADDRボタンを押し、DMXアドレスを設定します。SET ADDRボタンを押した際にLEDが3回ほど点滅した後、赤色LEDが点灯します。ナンバーボタンを押して3桁のDMXアドレスを入力します。
  - ※ DMXアドレス入力の際、100の位設定時は赤色LEDが、10の位設定時は緑色LEDが、1の位設定時は青色LEDが点灯します。すべての入力が完了すると全てのLEDが2-3回点滅します。

# 配光表

## 赤色 LED

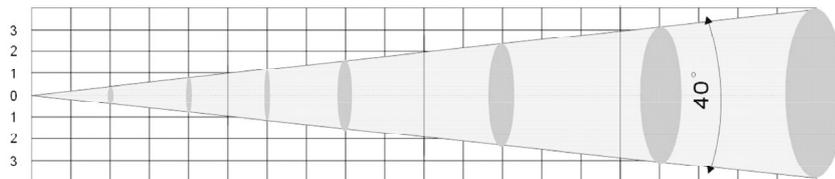
R      315 — 133 ————— 50 ————— 24 ————— 14 ————— 10      lux



1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.11'	16.39'	Distance(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Distance(Meters)
1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.12'	16.40'	Diameter(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Diameter(Meters)

## 緑色 LED

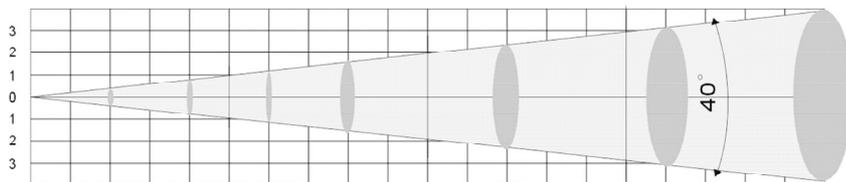
G      875 — 431 ————— 148 ————— 61 ————— 35 ————— 23      lux



1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.11'	16.39'	Distance(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Distance(Meters)
1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.12'	16.40'	Diameter(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Diameter(Meters)

## 青色 LED

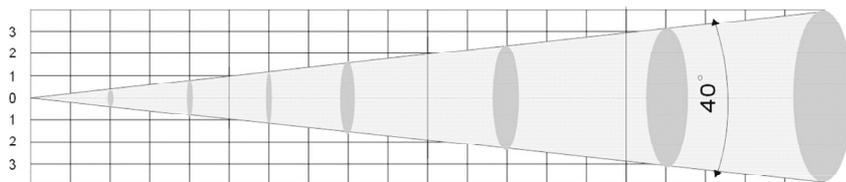
B 757 — 412 — 185 — 104 — 65 — 43 lux



1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.11'	16.39'	Distance(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Distance(Meters)

## 全灯

RGB 1920 — 921 — 357 — 159 — 90 — 58 lux



1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.11'	16.39'	Distance(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Distance(Meters)
1.64'	3.28'	6.56'	9.84'	13.12'	16.40'	Diameter(Feet)
0.5	1	2	3	4	5	Diameter(Meters)

## ヒューズ交換方法

1. 本体から電源ケーブルを抜いてください。
2. 電源ケーブル差込口の隣にあるヒューズホルダーをマイナスドライバーなどで引き出して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

## メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。＜ ＞内は対応期間の目安となります。

※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行ってください。

※2 ガラスクリーナーやアルコール等でのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用ください。

### ■外側のカバー ＜一週間に一度＞

カバーが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行ってください。

### ■信号ケーブル、電源ケーブル差込口 ＜一ヶ月に一度＞

差込口部分に埃や汚れがつかますと、ショートし、灯体が正常に作動しない恐れがあります。

→エアードスターやブラシで埃を除去してください。差込口にぐらつき等がないかご確認ください。

### ■ネジ ＜三ヶ月に一度＞

各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認ください。

## 故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認ください。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>正しい電源・電圧に接続されているか</li> <li>電源ケーブルが損傷していないか</li> <li>ヒューズが切れていないか</li> </ul>
マスタースレーブモード時にスレーブ機が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続された機器の内、1台のみがマスター機に設定されているか</li> <li>他の機種を混合して接続していないか</li> </ul>
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続に問題がないか</li> <li>正常な DMX ケーブルを使用しているか</li> <li>DMX チャンネルとモードが正しく設定されているか</li> </ul>
サウンドアクティブで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部音が小さい音や高音でないか</li> <li>マイク感度が低く設定されていないか</li> </ul>

## 製品仕様

モデル	MEGA BAR 50 RGB RC
LED 数	10mmLED × 125 個 (赤 24、緑 54、青 47)
DMX チャンネル数	1、2、3、4、5、6、7 チャンネルモードの中から選択
ビーム角度	40 度
ヒューズ	20mm 1A
消費電力	18W
使用電圧	AC100V、50/60Hz
寸法	W 56 × H 10 × D 6.3 cm
重量	1.5Kg

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合がございます。

## 保証書

### 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

### お買い上げ日より1年間有効

#### ■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

#### ●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

#### ●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

#### ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

*American DJ*®